



## 第54回

## 関東甲信越静 社会教育研究大会 栃木大会

令和5年11月21日・22日の2日間、栃木県宇都宮市にて第54回関東甲信越静社会教育研究大会栃木大会が開催されました。白岡市からは「町ぐるみみんな白岡」から野口会長ほか3名、社会教育委員が2名の計6名が参加し、大会2日目に行われる分科会で、「町ぐるみみんな白岡」の活動について発表を行いました。

本大会の主題は、「今、改めて考える『ふれあい』をとおしたつながりづくり・地域づくり」～ウェルビーイングの実現に向けた社会教育委員の役割～ であり、地域ぐるみ町ぐるみで子どもの育ちを支えることを目的とする「町ぐるみみんな白岡」の活動理念にも大いに通じるものがありました。

1日目の全体会では、歓迎のアトラクションの後、2016年の第98回全国高等学校野球選手権大会において、作新学院を54年ぶりに甲子園優勝に導いた小針崇宏監督の講演を拝聴しました。「子どもたちとどのように接し、どのように意識を変えるのか」「教育とウェルビーイングの繋がり」「地域の人々との関わり方」など、実体験に基づくとても興味深い内容でした。

また、そのあと行われたシンポジウムでは、パネリストの方々の様々なウェルビーイングに関する発表・討論を聞くことができ、日本の社会・文化的背景を踏まえ、日本社会に根差したウェルビーイングの向上が求められていることを、改めて意識する良い機会となりました。

2日目はいよいよ分科会本番です。我々が発表する第2分科会のテーマは、「子ども・若者が地域課題解決に取り組む機会の充実」です。「町ぐるみみんな白岡」が、子どもたちの健全な成長の支援や地域の教育・子育て関係団体の連絡調整役となって活動の活性化を支援したり、子育て中の親へ学習機会を提供したりしながら、家庭・地域・学校などの関係の円滑化を図っていることなどを発表しました。参加者からは多くの質問をいただき、すべて丁寧に答えさせていただきました。発表後に個別に話しかけてこられる方も多く、関東甲信越静、各市町村の教育委員会の方々や社会教育委員の皆様の熱量を肌で感じることができ、見習うべきところが多くあると感じました。

大会を終え、様々な人や考えに触れ、我々「町ぐるみみんな白岡」の活動を継続・発展させていくためには、①未来に向けて自らが社会の創り手となること ②持続可能な社会を維持・発展させていくこと ③主体性、リーダーシップ、創造力、論理的思考力、表現力、チームワークなどを備えた人材の発掘・育成が必要であること これら3つが今後の課題であることを再認識しました。

※ウェルビーイングとは・・・一人一人の多様な幸せであるとともに、社会全体の幸せでもあること。

多様な個人がそれぞれ幸せや生きがいを感じるとともに、個人を取り巻く場や地域、社会が幸せや豊かさを感じられる良い状態にある事も含む包括的な概念。



シンポジウムでのパネリストの方々



「町ぐるみみんな白岡」発表の様子



# みんなあつまれ!! わいわいコンサート♪

秋晴れの11月19日(日)、コミュニティセンターで、「みんなあつまれ!!わいわいコンサート♪」を開催しました。

会場からはワイワイ、ガヤガヤと子どもたちの話し声が聞こえ、またあちこちで泣き声も聞こえてきます。でもそれがこのコンサートの良いところ。子どもの泣き声さえも会場を包む演奏の一部です。それでも、馴染みの曲が流れたときにはピタリと声がおさまるのがとても不思議です。

プログラム前半は有名なクラシックの名曲が中心です。筆者が大好きなパッヘルベルのカノンが始まった時は、思わず写真を撮るのも忘れて聞き入ってしまいました。

後半はディズニーなどのこちらにも有名なラインナップ。演奏に合わせて軽快にダンスを踊る女の子もたくさんいて、「素敵なプリンセスがいっぱい!」と奏者も喜んでいました。

途中、プログラムには無かった「バイオリン体験演奏会」が急きょ開催されました。

ピアノを習っているという女の子が果敢に挑戦すると、優しい指導の下、なんと「きらきら星」を8小節も演奏できちゃいました!先生もビックリ、会場は拍手喝采です。レッスンの最後には演奏者の皆さんとセッションも実現。私たちは未来の名バイオリニストの誕生の瞬間に立ち会えたのかもしれない。

アンコールの1曲は「となりのトトロ」でした。会場の子もたちも曲に合わせて手拍子とダンスで盛り上がり、ステージと客席が一つになった夢のような1時間でした。



渡辺聡一郎さん、田中紫帆さん、羽田野紗映さん、佐藤翔さん



バイオリン初挑戦!上手に弾けました!

私たちは「町ぐるみん白岡」の活動を応援しています。

株式会社サンワ環境開発  
白岡蓮田環境事業協同組合  
白岡ライオンズクラブ  
大成ラミック株式会社  
テクノパーク白岡協同組合  
株式会社トムス  
有限会社西野商事  
日産化学株式会社  
株式会社ハイグレード

(敬称略、五十音順)

発行:「町ぐるみん白岡」  
編集:「町ぐるみん白岡」広報委員会  
白岡市生涯学習課  
問合せ:0480-92-1111  
内線 524

## イベント

### ◆ひこべえの森 冬のつどい

12月にしては寒さやわらぐ12月16日(土)、今年もひこべえの森(彦兵衛下小笠原遺跡ふるさとの森)で「冬のつどい」が開催されました。

今回参加者は90人を超え、自然観察会、森の清掃活動のあと、おにぎりとお汁、そして焼き芋に舌鼓を打ちました。

### ◆第12回学校応援団交流会

2月17日(土)、白岡市生涯学習センター(こもれびの森)にて学校応援団交流会を開催しました。

交流会には市内小中学校の学校運営協議会の方々や、各学校の校長・教頭先生方が参加し、学校運営協議会の活動についての情報交換を行いました。漢字検定の実施、通学路点検への参加、登下校の見守りの呼びかけなどの取組みが発表されました。

